

みどりの風

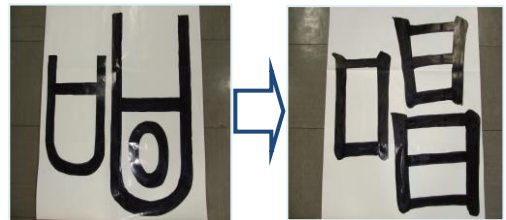
(URL) <http://www.ginzado.ne.jp/~k-iskwj/> (E-mail) k-iskwj@educet.plala.or.jp

子どもの成長を感じるとき

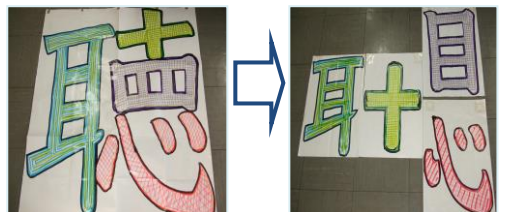
子どもの成長は、いつ、どこでみるのでしょうか。子どもたちが、登下校から石川小学校に居る間は、私たち教職員は、様々なところで、その成長や伸びを見つけたり、それに気付いたりすることができます。

10月26日に「市内音楽発表会」(6年生が参加)、11月1日には「校内音楽会」がありました。今回の市内音楽発表会の6年生の合唱は本当に見事でした。児童数は昨年より少ない人数での参加となりましたが、そのハーモニーの美しさ、また歌声は本当に迫力がありました。校内音楽会では、どの学年も子どものやる気と合奏・合唱のレベルの高さに驚かされました。各学年の輝きは当日、私の言葉の中で紹介したとおりです。歌を「きくこと」については子どもたちに紹介しましたが、うたうことにも次のような意味があるようです。

2枚の写真の左側の記号(図)を見てください。これは、ある漢字を表しています。左側は「口」、右側はお日様が光を放っている意味です。これからできたのが「唱」という漢字です。口から出た音が、光のように、遠くまであたたかい声が届くということを表します。この意味を感じながら声に出してみましょう。



次に2枚の写真の左側の漢字は知っていますか。音楽を聴く時に使う漢字です。ではどんな漢字の部分からできていますか。「耳」「たす」「目」「心」からできていますね。音楽を聴くときのヒントが、ここにも隠されています。この3つのことを大事にして歌や合奏を聴いていきましょう。



今年度も、日々様々なところで「いしかわっ子」が成長していることを実感しています。最近では、就学時健康診断で5年生が協力して活動する姿、優しく接する姿などをほめていただきました。6年生は音楽の合唱だけでなく、「深めよう絆集会」(中学校区への取組)に向け意欲的に取り組んでいます。武道授業の見学では、態度や話の聞き方、反応の良さをほめていただきました。各学年は、「いずみっ子祭り」に向け、楽しくその準備に取りかかり始めました。そして学習には仲間とかかわりながら精一杯考え、しっかりと学んでいます。

「心やさしい子」「よく学ぶ子」「楽しく遊ぶ子」「しっかり聞ける子」「けじめがある子」「最後まで書く子」「自分で判断して行動する子」「あいさつをきちんとできる子」「自分の思いを語れる子」など、教職員が自慢できる子どもたちがたくさんいます。それは益々増えています。

命を守ることでは、先日の全校朝会では「いじめゼロ」の実現に向けた話をしました。また自転車の乗り方(やむを得ず乗る時はヘルメットを着用する。横断歩道では降りて引いて渡る。絶対に飛び出しをしない)、登校・下校時の安全な歩き方、家での遊び方、メディアとのかかわり方、言葉のつかい方、家庭学習や家での仕事の奨励等についても、随時指導をしています。その中で、子どもの頑張りを認め(～を最後までやり続けたね)、成長した姿に応援のメッセージが届けられる(～の力がついたね。私も本当に嬉しいよ)学校・職員でありたいと思っています。地域・保護者の皆さんからの温かい声掛け・励ましもよろしくお願いします。